

## 原子衝突研究協会誌投稿規定

### 1. 総則

原子衝突研究協会が発行する原子衝突研究協会誌（しょうとつ）の総則を以下に定める。

- 1.1 会員は自由に投稿することができる。編集委員会は投稿された原稿を審議し、掲載の可否を決定する。また、原稿の修正を求めることがある。
- 1.2 投稿者は原則として本会会員に限る。ただし、本会が原稿を依頼した場合はこの限りでない。
- 1.3 本誌に掲載された記事の著作権は原子衝突研究協会に属するものとする。
- 1.4 本誌に掲載された記事の全部または一部を他の出版物に転載、翻訳、あるいはその他の利用をする場合には、原子衝突研究協会の承認を得、出所を明記しなければならない。
- 1.5 奇数月に隔月に刊行するものとする。
- 1.6 図、表、写真などを他の出版物から本誌に転載する場合は、投稿者自身がそれらの発行元と著作権者の承諾を、自著の場合も含めて書面により事前に得ている必要がある。転載した文章、図、表、写真などについては、転載したものであることを説明文中に明示し、必要に応じて転載許諾を受けている旨も説明文中に記すことが必要とされる。また、転載元を説明文中あるいは引用文献として明らかにすることが必要である。

### 2. 原稿の種類

本誌に掲載される原稿は次の2.1から2.7とする。この他に会長および事務局の判断によって、協会として必要な記事を掲載する。2.5, 2.6についてはピア・レビューに基づく審査を行うものとする。

#### 2.1 協会主催の行事関係

2.1.1 原子衝突研究協会が主催する会合等(総会、原子衝突研究会、原子衝突セミナー、若手の会、など)の案内、報告等。

#### 2.2 各種委員会報告

2.2.1 原子衝突研究協会が主催する各種委員会の報告等。

#### 2.3 学術的会合等

2.3.1 関連する分野の学術的会合の案内、報告等。

#### 2.4 公募案内

2.4.1 関連する分野の人事公募等の案内。

#### 2.5 総説・解説

2.5.1 原子衝突関連諸分野における、専門外の読者を意識したわかりやすい総説および解説。総説は著者自身の研究を中心として、その方面の進歩の状況・現状などをまとめたものとする。解説は著者自身の研究分野における最近のトピックスについて基礎的な事項から説明するものとする。

2.5.2 原則として長さに制限はない。

2.5.3 文献が整備されていることが望ましい。

## 2.6 原著論文

2.6.1 原子衝突関連諸分野における基礎あるいは応用に関する原著論文とする。

2.6.2 原則として長さに制限はない。

2.6.3 著者は本誌に投稿中の論文と同一内容の和文論文または欧文論文を他の原著論文誌に投稿してはならない。また、他の原著論文誌に投稿中および投稿済みの論文を本誌に投稿してはならない。

## 2.7 その他

2.7.1 会員の声、新著紹介など会員にとって有益かつ会員が関心を持てると思われる内容の記事。

## 3. 原稿作成上の注意

3.1 原稿は原則として日本語とし、横書きを基本とする。

3.2 原稿はテキストファイルまたはWORDファイルとして提出すること。例外として、「しょうとつ」専用のスタイルファイルを用いてLaTeXで原稿を作成し、pdfならびにTeXのソース（テキストファイル）を合わせて投稿したものに限り受領する。

## 4. 原稿提出先

原則として電子メールによって編集委員会に提出する。

(2008.12.15)